

Honjo Rotary

国際ロータリー第2570地区 第4グループ



本庄ロータリークラブ会報

No.49-20 第 2361 回 例会 2011 年 12 月 8 日 (木) 12 月 15 日 (木) 発行

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011～12 年度国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジー 第 2570 地区ガバナー 立原雅夫
会長 狩野輝昭 会長エレクト 橋本恒男 副会長 三宅健吉 八木茂幸 横尾セツ 幹事 横尾 巧

《本日の例会》

会員卓話 イニシエーションスピーチ

進行 SAA

点 鐘 午後 12 時 30 分 狩野輝昭 会長

ソング 我等の生業・四つのテスト

〔会長挨拶〕

狩野輝昭 会長



皆さんこんにちは。師走に入り、今年もあと 3 週間強となりました。狩野・横尾年度もやっとここまで到達しました。橋本年度の役員人事も先週決定しましたが、本年度が終わったわけでは有りません。6 か月も有ります。最後まで気持ちを緩めず会長の席を務める気持ちであります。皆さまの協力をお願いします。

本日緊急理事会を開催いたしますので、役員・理事の皆さまは例会後 20 分～30 分お時間を頂きたいと思ます。

本日 10 時より本庄警察の歳末警戒出陣式に出席して参りました。清水章吾さんが一日所長を務めることと成りました。市長や県議など議会関係者や、安全管理者協会の八木さんや安全協会の会長の山田さん、警察官友の会の会長の高橋さんなど、沢山のロータリアンや当クラブからも沢山の参加で大変有意義な出陣式を終了することが出来ました。有難うございました。閉じこもり犯の模擬演技は大変迫力が有り、怖くも有り楽しくも有り、結末を考えながら見ておりました。迫真の演技有難うございました。

先週の第 1 例会後竹並委員長の指名委員会が開催され、矢島ノミニーと次年度役員理事が承認されました。12 月

5 日には橋本年度の第 1 回理事会が開催され、本日は SAA (会場監督) のチーフが発表されます。

例会前には IM の一環として、平成 23 年度本庄警察署 年末年始特別警戒出陣式に出席して参りました。なお、12 月 1 日には交通事故撲滅街頭啓蒙活動も有りましたが、当クラブは第 1 例会の為、出席免除として頂きましたので、不参加でした。

12 月の第一例会の後、五十嵐委員長・戸谷パスト会長・飯塚委員と横尾幹事と狩野で、自治会連合会長の立川さんの所に書き損じはがきの回収についての、お願いに行っていました。自治会の中では書き損じはがきの収集を自治会でやるのはいかなものか?。という意見もあるようです。社会奉仕に使うお金であり、別口座にも有り、しっかり説明が出来ることなどを説明してきました。自治会長の中には RC に対し、不信を抱いている方も理解をしている方も居ることも理解できました。我々ロータリークラブの社会奉仕活動を声を大にしていくべきと思いました。今後は新聞やテレビ CATV などのメディアに積極的に報道すべきと感じた。ロータリークラブは社会奉仕と・親睦の団体で有る事を我々も理解し宣伝することが大切だと感じました。ぜひ事あるごとに親睦だけではなく、社会奉仕もこんなに行動しているという事を発信してもらいたいと思います。

第 4 グループの会長・幹事会が寄居の園という、宴会場で行われました。橋本エレクトと狩野で出席してまいりました。今回の話は IM の話が中心でしたが、他クラブの会長・幹事と懇親を深めることが出来ました。大変有意義で有ると感じながら参加して参りました。

ロータリーはまさに奉仕と親睦だと思いました。

〔幹事報告〕

横尾 巧 幹事



- ・ 国際ロータリークラブより国際ロータリー理事指名委員会の報告が届いています。
- ・ 川越ロータリークラブより創立60周年記念式典のお礼状が届いています。
- ・ 本庄市青少年育成市民会議より本庄市青少年健全育成の集いの案内が届いています。
- ・ ガバナー事務所より川柳投稿に対する記念品が届いています。内野会員、高橋会員、高橋(祐)会員、金井(澄)会員です。
- ・ バギオ基金のご案内と2010年度事業報告書と寄付のお願いが届いています。
- ・ 本庄北高等学校様より感謝状が贈呈されました。

SAAチーフ発表 会長エレクト 橋本恒男



次年度SAAチーフ坂本雄一 会員

**〔会員卓話 イニシエーションスピーチ〕
大野 寛 会員**



〔会員卓話〕

理想的ロータリークラブの条件

情報研修委員会 高柳育行 委員長



全般

- ・ ロータリーの綱領の重要性を理解し、全体をバランスよく実践している。
- ・ 国際ロータリーのテーマをよく理解している。
- ・ 地区内のモデル・クラブとして卓越したクラブを目指している。
- ・ ロータリーにおける全ての活動に会員は意欲的である。
- ・ ロータリーのバッジをいつも着けている。

職業奉仕

- ・ 職場や地域社会で職業倫理を高めるためのクラブ活動や議論が行われている。
- ・ 「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリー哲学を実践している。
- ・ 全会員は「四つのテスト」を暗唱し、これを実行している。

社会奉仕

- ・ 思いやりの心を持ち他人や社会のために尽くすこと（奉仕の理想）を理解している。
- ・ 地域社会のニーズを的確に捉え、地域社会に対する奉仕とそのPRの機会を逃さない。
- ・ 例会の卓話に地域の顕著な活動実践者を招き、地域のニーズを知る。
- ・ 奉仕プロジェクトは綿密に計画し、実施後必ず評価を行っている。

国際奉仕

- ・ 国内外の姉妹クラブを持ち、交流を定期的に行う。
- ・ 国際理解、親善、平和を推進することを会員が理解し、活動している。

新世代奉仕

- ・ 新世代のよりよき未来を確実なものとするための活動を検討している。
- ・ 新世代の常設プログラムに参加している。

SAA

- ・ 例会場における最高の権限を持つ役員であることを理解している。
- ・ 職務内容を理解して、秩序ある例会が開催されている。

クラブ奉仕 - 運営

- ・クラブの発展を図るため長期計画（3 - 5年）を立て、毎年更新している。
- ・クラブ運営について、まず棚卸を行い、反省と改善が常に実施されている。
- ・「クラブ活力テスト」を年一回実施し、理事会が対策を検討している。
- ・「クラブ会員満足度アンケート」調査を年一回行っている。
- ・全会員が自分のクラブの良き伝統や個性を自覚し、それを発展させている。
- ・インターネットやメールを活用する。しかし、印刷物やFAXを希望する会員への配慮もされている。
- ・政治的問題は例会中には一切触れない。
- ・会員および家族の個人情報の保護に努めている。

クラブ奉仕 - 指導者

- ・クラブや地区の将来を見据えた広い視野からクラブ会長を選んでいる。
- ・クラブを超えて将来活躍できる人を育てる努力をしている。
- ・地区委員など積極的にクラブから選出し、委員を支えている。

クラブ奉仕 - 財務

- ・クラブ活動資金と運営資金を明確に分けている。
- ・クラブの財務で赤字を作らない。
- ・年会費以外にはできる限り例会でロータリー関係以外の資金を集めないよう努力している。

クラブ奉仕 - 会合

- ・それぞれの委員会が活発に活動し、活動後に反省会が行われている。
- ・クラブ理事会の報告は毎月実施されている。
- ・クラブの委員会報告が例会で常に活発にされている。
- ・国際大会・地区大会・IMその他の行事への積極的参加を目指している。
- ・地区セミナーや国際大会参加者が参加後2週間以内に例会で15分以上報告している。
- ・地区レベルやクラブを超えた行事のホストを積極的に引き受ける。

クラブ奉仕 - 例会

- ・いつも他人から学ぶ姿勢で例会に臨んでいる。
- ・例会中の私語がきわめて少ない。
- ・例会中、お話しの前後に大きく拍手する会員比率が70%以上である。
- ・例会でのクラブ会長の挨拶は、ロータリーに関することに重点をおく。
- ・他のクラブをメーキャップした体験を時々クラブで報告している。
- ・例会の卓話に青少年交換学生、財団学友や米山奨学生を招いている。
- ・五大奉仕部門についてそれぞれ年間最低1回は30分のクラブフォーラムを実施している。

クラブ奉仕 - プログラム

- ・全会員が関心を持てるような例会のプログラムを実施している。

- ・例会プログラムや奉仕プログラムはマンネリ化させず、会員のニーズに合わせ前例主義にならない工夫をしている。
- ・「ロータリーの月間」にはそれぞれの具体的なプログラムを行っている。

クラブ奉仕 - 出席

- ・年間平均90%以上の出席率を目指している。
- ・ゲストのためにも、出席率のためにも年間の例会変更を安易に行わない。

クラブ奉仕 - 会員組織

- ・会員の年齢で老・壮・清のバランスがとれるよう努めている。
- ・会員の多様性を認める（人種、宗教、職業別、年齢別、性別、考え方、価値観等）。
- ・近い将来に女性会員が全会員の10%以上（世界の現状では12.5%以上）になるよう常に努力している。

クラブ奉仕 - 親睦

- ・全会員がロータリーの基本である親睦と奉仕を常に心得ている。
- ・親睦活動が活発で、しかも和やかな雰囲気である。
- ・クラブ内に派閥をつくらない。
- ・会員が声を掛け合う（挨拶や名前を呼ぶ）比率が高い。
- ・会員や配偶者の誕生日、結婚記念日を例会で祝う。
- ・会員の配偶者が時々例会に出席したり行事に参加する。

クラブ奉仕 - 会員増強

- ・会員はロータリーの素晴らしさを認識し、退会防止に努め会員増強に熱心である。
- ・新会員勧誘は全会員がグループに分かれて行い、退会防止に全会員がエネルギーを注いでいる。
- ・新会員の入会式を実施し、心から歓迎の意を表している。

クラブ奉仕 - 新会員教育

- ・新会員にロータリーの基本や歴史について話し合う会合を持つ。
- ・新会員教育の3カ年計画を持っている（新会員に3カ年の教育計画を入会時に明示する）。
- ・新会員教育を年間最低6回以上実施している。

クラブ奉仕 - ロータリー情報

- ・ロータリー情報が毎例会に提供されている。

クラブ奉仕 - 雑誌・会報

- ・雑誌委員会は月に1回以上、例会で「ロータリーの友」の内容と感想を報告している。
- ・クラブの歴史の節目に「クラブ史」を編纂している。

クラブ奉仕 - 広報

- ・ロータリーのイメージアップと地域へのPRに全会員が力を注いでいる。

【ニコニコBOX】

狩野輝昭

「本日、警察署出陣式。おつかれ様でした。」
「古瀬さんようこそ。」

横尾 巧

「警察署出陣式に行って来ました。警察の皆様へ感謝します。」

橋本恒男

「笠原さん、かわら版こだまに孫の写真、記事掲載ありがとうございました。」

古瀬末雄

「お久しぶりです。皆様の御活躍に敬意を表します。」

竹並栄一郎

「早退させていただきます。」

関根 貢

「しばらくぶりですので...よろしく。忘れずにいて下さい。」

春山茂之

「古瀬さんようこそ。お元気の様でうれしく思います。」

戸谷清一

「ケーブルテレビは街づくり。沢山の写真をありがとうございます。」

浅香 匡

「ゴルフコンペ優勝する事が出来ました。有難うございました。」

澁澤健司

「本日は高柳育行会員内容の濃い理想ロータリークラブの卓話有難うございました。」

〔出席報告〕

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出 席 会員数	出 席 率
72名	5名	67名	47名	70.2%

次回プログラム

12月15日(木) PM12:30～ 第3例会

澁澤会員卓話、福島正美イニシエーションスピーチ

広聴広報委員会 山田喜一・笠原 勝・金井福則・境野三郎

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

事務所 埼玉グランドホテル本庄700号

〒367-0041 本庄市駅南2-2-1

TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

例会場 埼玉グランドホテル本庄

Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>